

# ものづくり日本！ 第17回技術教育創造の世界「エネルギー利用」技術作品コンテスト

日本産業技術教育学会は、技術担当教員の育成を主務とした教員養成大学・学部の教員、中学校技術担当教員や高等学校工業担当教員から構成され、毎年「エネルギー利用」技術作品コンテストを主催しております。このコンテストは、児童・生徒たちが技術的な視点を持って自発的に「ものづくり」に取り組める環境（機会）を提供すること、ならびに技術（ものづくり）教育に関する国民的理解の浸透を図ることを目的としております。具体的には、技術の活用に必要な働きをしているエネルギーを主テーマとして、風力、太陽光、電力などのエネルギーリソースを用いた作品を対象に、製作目的や有する機能、製作時に用いた材料や加工法（精度）、機構や力学的知識の反映、創意・工夫などの観点から総合的に評価しております。優秀作品は、文部科学省などの省庁や学会などから表彰される予定です。

## 作品応募の手引き

募集期間：平成26年8月20日（水）～~~9月20日（土）~~9月27日（土）必着

### 1. 募集の対象

小学校、中学校、高等学校、高等専門学校（3年生以下）の在学中に、児童、生徒、学生が個人または団体に製作し、学校（教師）の確認と推薦を受けた作品を対象とします。小学校・中学校・高等学校の卒業生（卒業後1年以内）または高等専門学校の4年生であっても、平成26年3月までに製作した作品であれば、その後の変更や改良が加えられていないことを学校（教師）が保証したものに限り応募できます。

### 2. 提出物

1次審査と2次審査では提出物が異なります。すべての提出物に作品名、都道府県名、市町村名、学校名、個人名または団体名を記入して下さい。

#### 2. 1 1次審査の提出物（ワープロ出力で提出する場合も、書式に従って下さい。）

以下の注意事項に従って、「応募用紙」、「説明その1」、「説明その2」を提出して下さい。提出書類のひな形やサンプルなどは、ホームページ（<http://www.naruto-u.ac.jp/events/enecon17/>）からダウンロードできます。なお、提出書類はお返ししません。

- ① **応募用紙**：指導された（確認した）先生の証明が必ず必要です。
- ② **説明その1**：書式（A4用紙1枚の大きさ）に従って作成して下さい。作品に利用したエネルギー、製作の動機や使用目的、作品を製作する上で参考にしたもの、工夫や創造したところなどを図やイラストをうまく使って、論理的にわかりやすく説明して下さい。
- ③ **説明その2**：書式（A4用紙1枚の大きさ）に従って作成して下さい。作品を動かすための操作の手順や効果を図やイラストをうまく使って、論理的にわかりやすく記述し、製作した作品の写真（必須）を貼り付けて下さい。

#### 2. 2 2次審査の提出物

1次審査の通過者には後日連絡しますので、期日までに現物を送付して下さい。その際の送料は、応募者負担となります。輸送時に作品が壊れないように梱包に注意を払って下さい。作品を動かすための操作の手順などが複雑な場合は、作品をビデオで撮影し、その記録媒体も一緒に送って下さい。作品と記録媒体は後日お返しします。さらに、1次審査で提出していただいた「説明その1」、「説明その2」の文章をワープロで作成した場合、および「説明その2」の作品をデジタルカメラで撮影した場合は、そのデータ（MS-Word形式、一太郎形式、JPEG形式に限る）の記録媒体を提出して下さい。作品は展示会終了後にお返し致しますが、その際、送料が高額の場合は、10,000円を超えた金額を応募者負担とさせていただきます。

**備考**：提出物である「説明その1」と「説明その2」の著作権は日本産業技術教育学会が保有します。また、提出物や作品の写真はインターネットで公開したり各種印刷物で使用することがあります。さらに、日本産業技術教育学会などが行う今後の技術教育の普及活動に利用します。

### 3. 審査要領

日本産業技術教育学会に設置された審査委員会が「審査の基準」に従って審査します。審査は、1次審査および2次審査からなります。1次審査においては、提出していただいた書類を下記3.1の審査基準に基づいて審査します。2次審査では、1次審査通過作品を送っていただき、下記3.1の審査基準ならびに3.2に示す選考の観点に基づいて、提出書類と作品の実際の動作などを総合して最終審査をします。

#### 3.1 審査基準

- ① 作品自体の独創性やその製作過程で工夫し、創造した様子が分かること。
- ② 製作の動機や使用目的が明確であること。
- ③ 身の回りのエネルギーを利用する作品になっていること。
- ④ 作品のアイデアや構造、含まれている技術的な観点が、図や写真などを活用して論理的にわかりやすく説明されており、仕上がりが粗雑でないこと。
- ⑤ 作品を展示するとき、作品を操作するときに安全であること。

#### 3.2 各賞(予定)の選考の観点

##### 文部科学大臣賞

技術教育への寄与が顕著である作品(技術教育振興の観点) 中・高の個人・団体各2点 計4点

技術教育への寄与が顕著である作品(工夫・創造技術の観点) 中・高の個人・団体各2点 計4点

##### 経済産業省製造産業局長賞

産業を意識し創意・工夫に優れた作品 小・中・高 各1点

##### 特許庁長官賞

優れたアイデアを含んだ作品であって、そのアイデアの課題・手段・効果が文章、図や写真を用いて論理的に説明された作品 小・中・高 各1点

##### 中小企業庁長官賞

技術的なモノづくりの進行並びに技術教育振興への寄与が顕著である作品 小・中・高 各1点

##### 独立行政法人科学技術振興機構理事長賞

科学技術並びに技術教育への寄与が顕著である作品 小・中・高 各1点

##### 日本産業技術教育学会会長賞

技術教育研究への寄与が顕著である作品 小・中・高 各1点

##### 全日本中学校技術・家庭科研究会会長賞

中学校における技術教育実践への寄与が顕著である作品 中 若干数

##### 一般社団法人日本機械学会会長賞

創造性を発揮して、機械に関わる物として製作を行い、学術的にも優れている作品 小・中・高 各1点

##### 一般社団法人電気学会会長賞

創造性を発揮して、電気に関わる物として製作を行い、学術的にも優れている作品 小・中・高 各1点

##### 一般社団法人軽金属学会会長賞

創造性を発揮して、アルミニウムやその合金などに関わる物として製作を行い、学術的にも優れている作品 小・中・高 各1点

##### 社団法人全国中学校産業教育教材振興協会会長賞

中学校における技術教育への寄与が顕著である作品 中 1点

##### 一般社団法人日本アルミニウム協会会長賞

アルミニウムの有する優れた性質を活かした作品 小・中 各1点

##### 財団法人大阪科学技術センター会長賞

科学技術・産業技術を効果的に使用し、夢のあるアイデアを含んだ作品 小・中・高 各1点

##### 日本産業技術教育学会優秀奨励賞

アイデアが豊かで工夫されている作品(奨励賞の中で特に優れている作品) 若干数

##### 日本産業技術教育学会奨励賞

アイデアが豊かで工夫されている作品 若干数

##### 日本産業技術教育学会特別賞(優秀指導者賞、指導功労賞)

本コンテストを通じて技術教育の振興に功績があった指導教諭 若干数

#### 4. 受賞作品の展示・表彰式

日時：平成26年12月13日（土）、12月14日（日）（表彰式 12月13日）  
会場：国立大学法人鳴門教育大学

#### 5. 応募・問合せ先

第17回エネコン実行委員会事務局  
〒772-8502 徳島県鳴門市鳴門町高島字中島748  
国立大学法人鳴門教育大学 技術・工業・情報コース内  
Eメール：enecon17@naruto-u.ac.jp TEL&FAX：088-687-6551  
<http://www.naruto-u.ac.jp/events/enecon17/>

